

# 道立病院の経営状況について

# 1 病床利用率の推移

○ 道立病院の病床利用率は、新型コロナウイルスの影響もあり、令和2年度から令和4年度にかけて減少し、新型コロナウイルスの5類移行後も、コロナ禍前の令和元年度と比較して、減少している病院が多い。

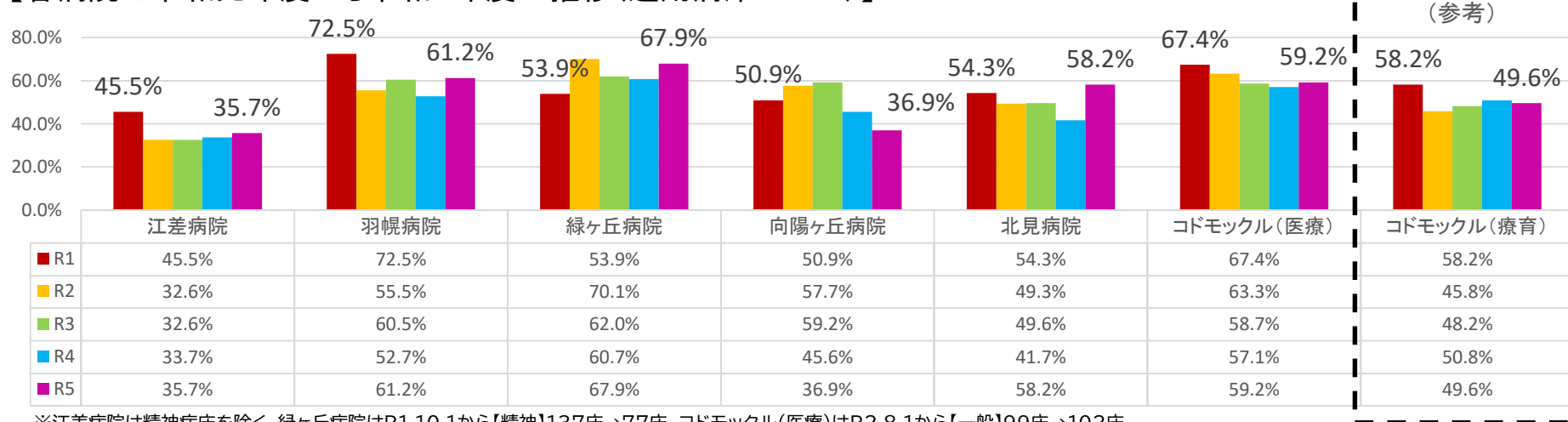
○ 総務省が公表している直近の令和4年度における都道府県立病院の平均値（以下「全国平均」という。）と比較しても低い状況にある。

【病床利用率(コドモックル療育部門を除く)の推移】

(単位: %)

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
道立病院 (運用病床ベース)	53.1	51.0	49.6	44.8	50.9
都道府県立病院 (許可病床ベース)	71.7	63.4	62.7	64.9	—

【各病院の令和元年度から令和5年度の推移(運用病床ベース)】



※江差病院は精神病床を除く。緑ヶ丘病院はR1.10.1から【精神】137床→77床 コドモックル(医療)はR2.8.1から【一般】99床→102床

## 2 入院患者1人1日当たり収益の推移

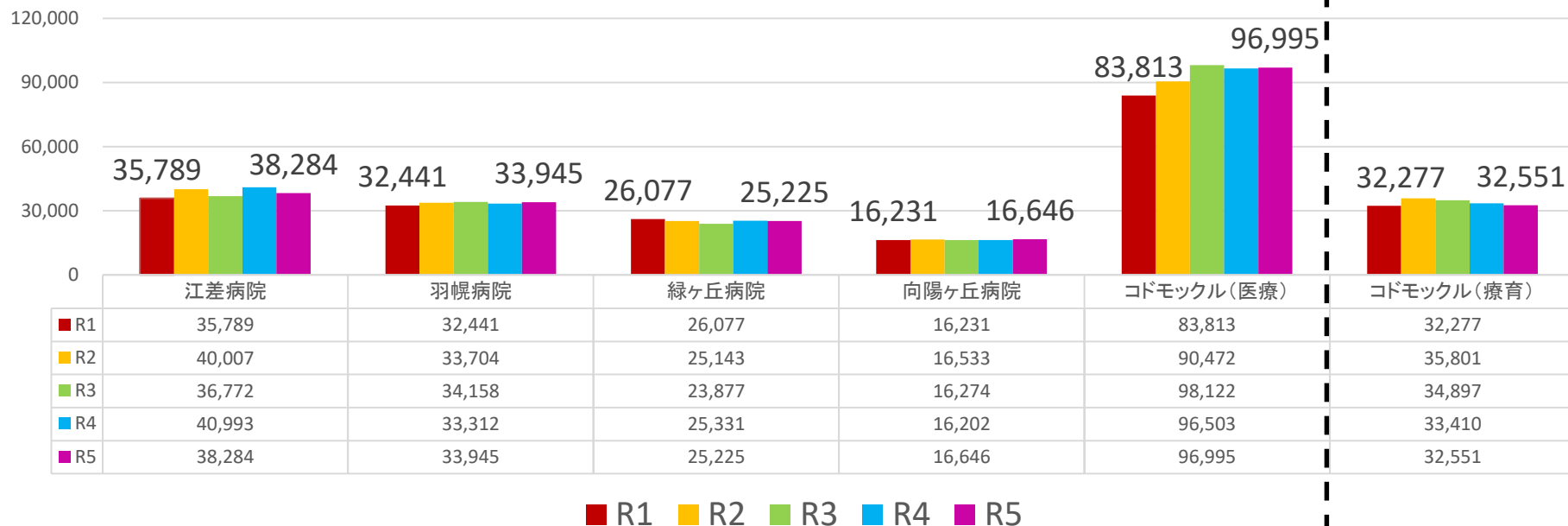
○ 令和5年度の道立病院の入院患者1人1日当たり収益は、令和元年度と比べて改善しているが、全国平均の6割強で推移している。

【入院患者1人1日当たり収益(コドモックル療育部門を除く)の推移】

(単位:円)

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
道立病院	36,210	38,085	38,367	40,725	39,595
都道府県立病院	56,005	59,399	61,089	66,672	—

【各病院の令和元年度から令和5年度の推移】



### 3 外来患者1人1日当たり収益の推移

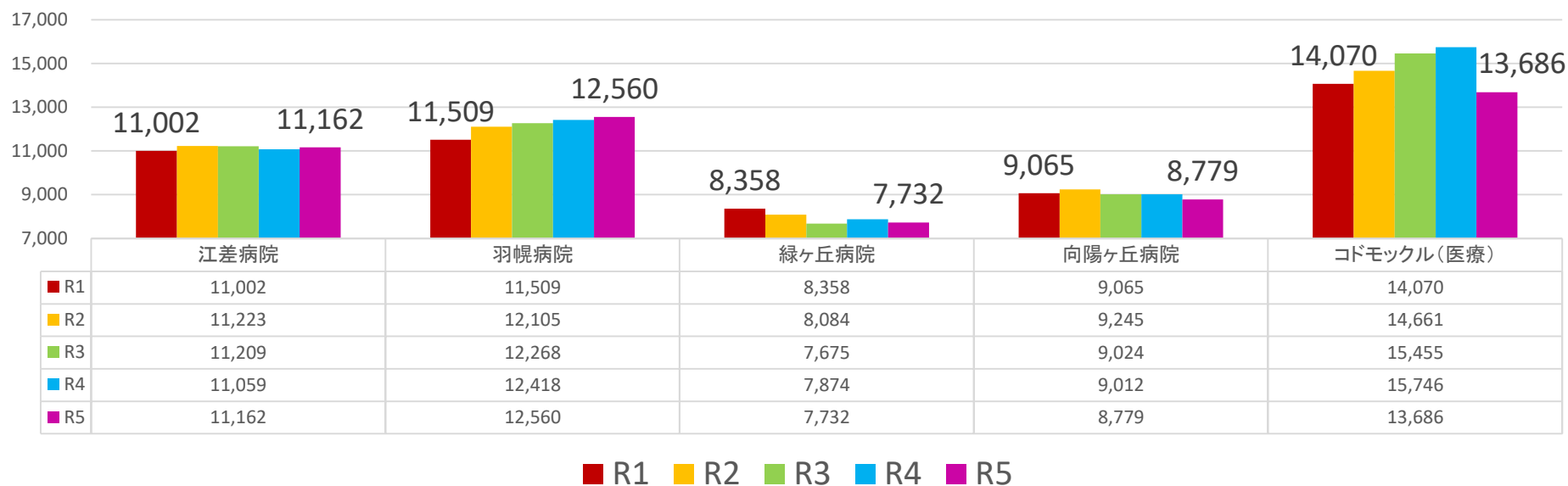
○ 令和5年度の道立病院の外来患者1人1日当たりの収益は、令和元年度と比べて減少しており、全国平均の5割程度で推移している。

【外来患者1人1日当たりの収益の推移】

(単位:円)

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
道立病院	10,176	10,342	10,388	10,440	9,993
都道府県立病院	19,131	20,626	20,665	21,362	—

【各病院の令和元年度から令和5年度の推移】



## 4 医業収支比率の推移

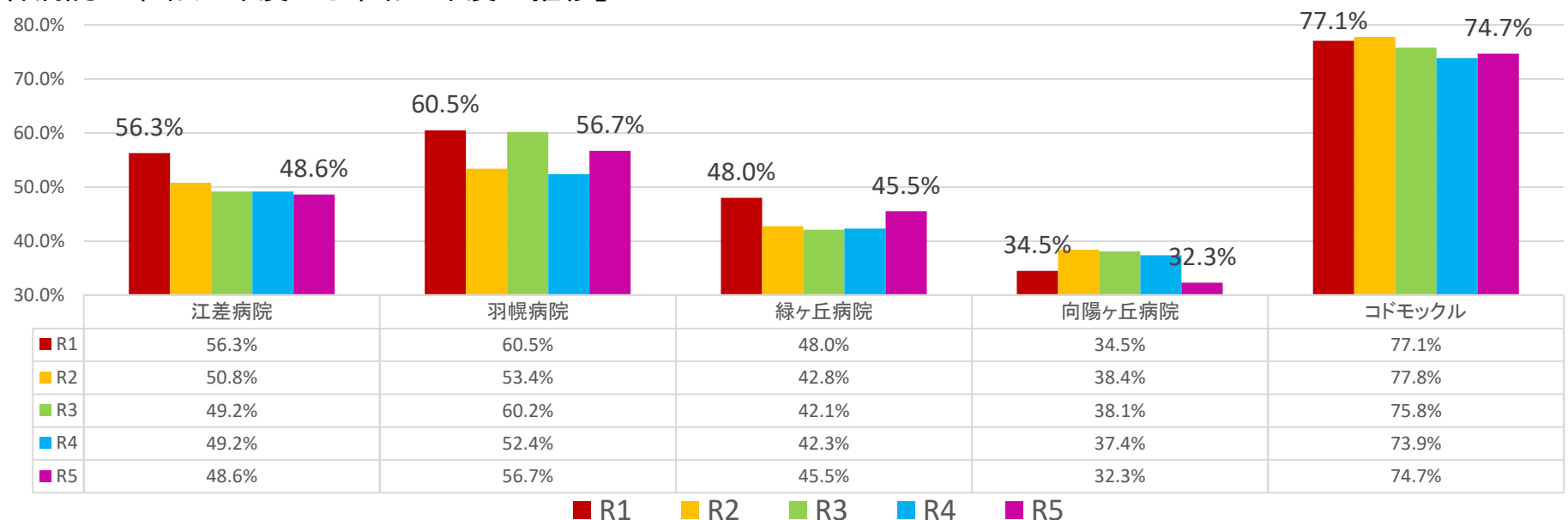
○ 令和5年度の道立病院の医業収支比率は、令和元年度と比べて患者数が減少していることもあり、入院患者1人1日当たり収益は増加しているものの、全国平均を大幅に下回っている。

【医業収支比率の推移】

(単位: %)

	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
道立病院	56.9	56.3	57.1	55.5	56.1
都道府県立病院	85.1	80.2	81.2	91.4	—

【各病院の令和元年度から令和5年度の推移】



※医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

## 5 職員給与費対医業収益比率の推移

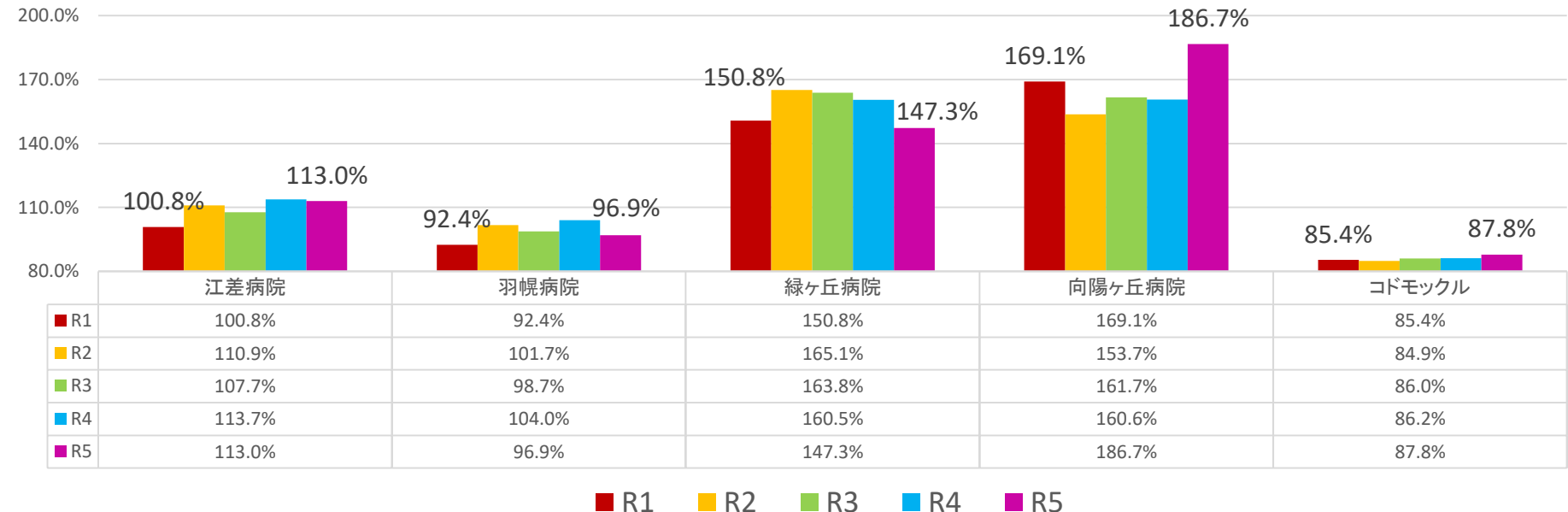
○ 道立病院の職員給与費対医業収益比率は、100%を超える状況で横ばいに推移しており、全国平均を大幅に上回っている。

【職員給与費対医業収益比率の推移】

(単位: %)

	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
道立病院	106.8	106.6	105.6	107.0	106.8
都道府県立病院	56.9	63.9	62.5	53.8	—

【各病院の令和元年度から令和5年度の推移】



※職員給与費対医業収益比率＝職員給与費／医業収益×100

## 6 道立病院の今後の方向性

○ 道立病院の医業収支比率等の経営指標は、全国平均や類似病院の数値には至っていない。  
○ 「北海道病院事業改革推進プラン」の改定に当たっては、コロナ禍後も患者数の回復が見込めない現状や、将来の医療需要の見通し等を踏まえ、各病院が地域の実情に応じた医療提供体制を構築できるよう検討していくことが必要である。

【道立病院と全国自治体病院との経営指標の比較】

(単位: %)

経営指標	道立病院 R4実績	全国平均 R4	差引 (道－全国)	各病院のR4実績		類似病院 ※R4地方公営企業年鑑	
病床利用率	44. 8	64. 9	▲20. 1P	江差	33. 7	100床以上200床未満	62. 0
				羽幌	52. 7	50床以上100床未満	58. 9
				緑ヶ丘	60. 7	精神科病院	58. 3
				向陽ヶ丘	45. 6		
				コドモックル	57. 1	200床以上300床未満	63. 9
医業収支比率	55. 5	91. 4	▲35. 9P	江差	49. 2	100床以上200床未満	75. 0
				羽幌	52. 4	50床以上100床未満	59. 7
				緑ヶ丘	42. 3	精神科病院	78. 3
				向陽ヶ丘	37. 4		
				コドモックル	74. 7	200床以上300床未満	86. 8
職員給与費対 医業収益比率	107. 0	53. 8	53. 2P	江差	113. 7	100床以上200床未満	73. 9
				羽幌	104. 0	50床以上100床未満	90. 0
				緑ヶ丘	160. 5	精神科病院	81. 9
				向陽ヶ丘	160. 6		
				コドモックル	86. 2	200床以上300床未満	60. 8

※病床利用率: 道立病院はコドモックル療育部門を除く運用病床ベース、全国平均は許可病床ベース